

資料提供
平成29年7月27日

第21回在北米被爆者健康相談等事業 サンフランシスコ・シアトルでの実施状況について

米国在住の被爆者の健康保持増進に貢献することを目的として、サンフランシスコ・シアトルへ下記日程で医師団を派遣し、健康相談等を実施した。

サンフランシスコ・シアトル班

派遣期間 平成29年7月13日（木）～25日（火）（13日間）

団員 団長 豊田 秀三
（広島県医師会副会長、豊田内科胃腸科 院長）
副団長 加世田 俊一
（広島県医師会常任理事、広島赤十字・原爆病院 副院長）
団員 野間 純
（広島県医師会常任理事、広島市民病院婦人科 主任部長）
団員 津村 裕昭
（広島市立舟入病院 副院長）
団員 石田 啓
（広島原爆障害対策協議会健康管理・増進センター 健康担当医
広島市医師会臨床検査センター 臨床部門臨床部長）
団員 事務4名
（広島県医師会事務局2名、広島県・長崎県職員各1名）

実施機関 サンフランシスコ：セント・メアリーズ・メディカルセンター
シアトル：パシフィック・メディカルセンターズ

受診者数 総計：99名（うち2世：28名）
サンフランシスコ：合計70名（同：21名）
- 7月15日（土）：40名（同：13名）
- 7月16日（日）：30名（同：8名）
シアトル：合計29名（同：7名）
- 7月22日（土）：15名（同：2名）
- 7月23日（日）：14名（同：5名）

HICARE現地研修会 7月16日（日）開催 参加者35名
挨拶：豊田秀三団長
講師：藤原佐枝子先生
（HICARE幹事、広島原爆障害対策協議会健康管理・増進センター所長）
加世田俊一副団長

連絡先：（一社）広島県医師会学術課（原、上河内）
gaku@hiroshima.med.or.jp
〒732-0057 広島市東区二葉の里3丁目2番3号
Tel: 082-568-1511 / Fax: 082-568-2112

第21回在北米被爆者健康相談等事業の実施風景

健康相談（1）



健康相談（2）



行政相談



HICARE現地研修会



在シアトル総領事館表敬訪問

